

「どやの」とは、福井弁で「どうですか?」「いかがですか?」という意味で、ボランティア活動など「ちょっと始めてみませんか?」という思いが込められています。

2010年8月号(第15回)

「エコ」続いていますか?



誠市・ご縁市に、自転車やバス、電車でおいで下さい!!

ハッピーエコタウンプロジェクト

さばえ型 地域通貨

100 happy

100ハッピー (100円) さばえNPOサポート

マイカーでCO2削減!!

地域の環境を良くするために、CO2削減に貢献するための地域通貨です。

ハッピーが使えるお店はこちらから

●「エコ」続いていますか?

エコロジーというと、最近は家電や車の燃費ばかりに目がいきますが、本当は誰でもがほんの少しの心配りでできること。CO2削減は、地球温暖化を阻止するために続けていかななくてはならない、未来に対する責任です。もし、温暖化の影響がはっきりとわかるようになったときは、すでに手遅れかもしれません。実は、もう一歩エコを進めないで、京都議定書の目標には届かないのです。

エアコンの設定を1度高くする。無駄な電気は消すなど身近なエコはたくさんあります。でも、我慢する苦しいエコではなく、みんなで進められたら、もっと楽しく続けられると思いませんか?



●市民主導のエコイベント「ハッピーエコタウンプロジェクト」

実は行政主導でエコを推進している都市は、たくさんあります。しかし、鯖江市のように市民主導でエコを進めているところは全国でも珍しいのです。

ハッピーという長く親しまれている地域通貨を利用して、鯖江市役所環境課・商工政策課・市民協働課と福井鉄道、鯖江商工会議所、さばえNPOサポートという官民合わせて4つの団体が協力して鯖江のハッピーエコタウンプロジェクトは進行しています。市民からの声で生まれた、楽しく自然体で取り組むエコ活動です。

●目に見えるエコのカタチ

ご本山で第2日曜日に行われている「誠市・ご縁市」。CO2を一番排出する車で来ることをやめて、バスや自転車で会場に来ていただいた方に100ハッピー、福井鉄道利用なら300ハッピーをお渡ししています。

ありがたいを形にしたハッピーは、市内協賛約150店舗で使うことのできる地域通貨。1ハッピーは1円になります。実はハッピーをもらうことが、CO2削減に役立っているのです!

ほかにも「マイバック持参」「エコ商品購入」「マイ箸持参」などでハッピーをもらえる協力店さんがいっぱい。生活習慣をほんの少し変えるだけで、エコ活動に役立ちます。

そして、どれだけCO2削減に役立ったかを、ホームページで確認することもできます。目に見える形のエコ。これなら、エコも楽しくなりますね。

みなさんもハッピーエコタウンプロジェクトに参加しませんか? そしてこれをきっかけに、普段でもみんなが公共交通を使うなど、エコを楽しみませんか?

★ハッピーがもらえるのはこの日★

9月 12日(日)	11月 14日(日)
10月 10日(日)	12月 12日(日)
平成23年 3月 13日(日)	

※1月と2月は、誠市・ご縁市は開催されません。

ハッピーのページ ◆ <http://sabae-npo.org/happy2/index>



編集・お問い合わせ この回覧板は、鯖江市との協働事業で発行しています。

特定非営利活動法人 さばえNPOサポート
(さばえNPOセンター指定管理者)

〒916 0024 鯖江市長泉寺町1丁目9-20 鯖江市民活動交流センター内
TEL : 0778-54-7055 FAX : 0778-54-7058
Email : info@sabae-npo.org



♥誰でも気軽に使える情報発信♥ ホームページ : <http://www.sabae-npo.org/>
鯖江市内の市民団体ならばイベントやお知らせを掲載できます。